

事務事業チェックシート

事務事業No 285 事業名 団体助成事業

[長期総合計画]

分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政策	1	安心して子供を生み育てることのできる環境の整備
施策	1	安心して子供を生み育てることのできる環境の整備
取組方針	3	保護・援助を必要とする子供への支援

事業種別	継続		
事業期間	～		
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長・Tel	こども家庭課	西本 佳史	435-1219
関連課			

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		民生費	
	項		社会福祉費	
	目		社会事業費	
	大・中事業		社会事業	団体助成事業

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にする)ための事業か 和歌山市母子寡婦福祉連合会对し、母子家庭及び寡婦の福祉向上に寄与することを目的に補助金を支給する。		全体事業概要 和歌山市母子寡婦福祉連合会の福祉大会の開催に対し、補助金を交付する。 補助金の流れ ※申請(確定) → 交付決定 → 補助金交付			
	事業内容	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
和歌山市母子寡婦福祉連合会への補助		和歌山市母子寡婦福祉連合会への補助	和歌山市母子寡婦福祉連合会への補助	和歌山市母子寡婦福祉連合会への補助	和歌山市母子寡婦福祉連合会への補助	

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	100	56	100	47	100	48	100		100	
伸び率(%)	-	-	0.0%	▲16.1%	0.0%	2.1%	0.0%	▲100.0%	0.0%	-
人件費	正規職員	4,738	6,178	4,738	6,559	5,605	4,776	4,469	4,469	
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	4,738	6,178	4,738	6,559	5,605	4,776	4,469	4,469	
国庫支出金										
県支出金										
市債										
その他										
一般財源(税等)	100	56	100	47	100	48	100		100	
所要人数(人)	正規職員	0.63	0.81	0.63	0.83	0.71	0.6	0.56	0.56	
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0	0	
主な予算内訳	負担金、補助及び交付金 100千円									

3 目標及び実績

指標名	単位	目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
活動指標	補助件数	目標値	1	1	1	1	1
		実績値	1	1	1		
		達成度(%)					
		目標値					
		実績値					
		達成度(%)					
成果指標	母子寡婦福祉大会参加人数	目標値	150	150	150	150	150
		実績値	130	120	106		
		達成度(%)					
		目標値					
		実績値					
		達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む		中長期的に取り組む	○ 緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	和歌山市母子寡婦福祉連合会の福祉大会を開催することにより、会員の意識向上や指導者育成等に寄与する。
見直し・改善内容	会員数の増加につながる施策等に対する助言を行う。